

(3) 事業活動収支当初予算書

2024年4月 1日から
2025年3月31日まで

(単位：円)

区分 / 科目			2022年度決算	2023年度補正	2024年度当初	差異(当初-補正)	構成率
1	教育活動収支	学生生徒等納付金	5,023,810,100	4,919,403,000	4,827,088,000	△92,315,000	68.3%
2		手数料	99,855,016	96,798,000	92,438,000	△4,360,000	1.3%
3		寄付金	49,968,475	42,635,000	43,142,000	507,000	0.6%
4		経常費等補助金	1,472,160,418	1,460,646,000	1,477,266,000	16,620,000	20.9%
5		付随事業収入	91,570,790	89,915,000	101,873,000	11,958,000	1.4%
6		雑収入	198,728,012	197,492,000	288,576,000	91,084,000	4.1%
7		教育活動収入計	6,936,092,811	6,806,889,000	6,830,383,000	23,494,000	96.6%
8		人件費	4,553,867,022	4,476,558,000	4,742,440,000	265,882,000	67.1%
9		(内退職金関係)	(234,330,214)	(169,996,000)	(332,918,000)	(162,922,000)	(4.7%)
10		教育研究経費	2,081,324,786	2,188,425,000	2,263,524,000	75,099,000	32.0%
11		(内減価償却額)	(531,061,460)	(537,635,000)	(516,586,000)	(△21,049,000)	(7.3%)
12		管理経費	476,889,025	510,895,000	578,195,000	67,300,000	8.2%
13		(内減価償却額)	(21,097,121)	(26,305,000)	(26,295,000)	(△10,000)	(0.4%)
14		徴収不能額等	8,779,400	7,100,000	7,100,000	0	0.1%
15		法人費繰出金	0	0	0	0	0.0%
16		教育活動支出計	7,120,860,233	7,182,978,000	7,591,259,000	408,281,000	107.4%
17	教育活動収支差額		△184,767,422	△376,089,000	△760,876,000	△384,787,000	△10.8%
18	教育活動外収支	収入					
19		受取利息・配当金	233,256,670	255,904,000	239,728,000	△16,176,000	3.4%
20		その他の教育活動外収入	34,830,000	0	0	0	0.0%
21		教育活動外収入計	268,086,670	255,904,000	239,728,000	△16,176,000	3.4%
22		支出					
23		借入金等利息	6,321,075	5,619,000	8,921,000	3,302,000	0.1%
24		その他の教育活動外支出	4,981	0	0	0	0.0%
25		教育活動外支出計	6,326,056	5,619,000	8,921,000	3,302,000	0.1%
26	教育活動外収支差額		261,760,614	250,285,000	230,807,000	△19,478,000	3.3%
27	経常収支差額	経常収支差額	76,993,192	△125,804,000	△530,069,000	△404,265,000	△7.5%
28		収入					
29		資産売却差額	0	148,000	0	△148,000	0.0%
30		その他の特別収入	61,163,220	24,913,000	7,766,000	△17,147,000	0.1%
31		特別収入計	61,163,220	25,061,000	7,766,000	△17,295,000	0.1%
32		支出					
33	特別収支差額	資産処分差額	37,174,848	96,384,000	45,505,000	△50,879,000	0.6%
34		その他の特別支出	1,137,248	383,000	0	△383,000	0.0%
35		特別支出計	38,312,096	96,767,000	45,505,000	△51,262,000	0.6%
36		特別収支差額	22,851,124	△71,706,000	△37,739,000	33,967,000	△0.5%
37		[予備費]	0	13,000,000	48,184,000	35,184,000	0.7%
38		基本金組入前当年度収支差額	99,844,316	△210,510,000	△615,992,000	△405,482,000	△8.7%
39	基本金組入額合計		△360,727,935	△303,841,000	△356,179,000	△52,338,000	△5.0%
40	当年度収支差額		△260,883,619	△514,351,000	△972,171,000	△457,820,000	△13.8%
41	前年度繰越収支差額		△2,707,640,285	△2,968,523,904	△3,482,874,904	△514,351,000	△49.3%
42	基本金取崩額		0	0	448,000	448,000	0.0%
43	翌年度繰越収支差額		△2,968,523,904	△3,482,874,904	△4,454,597,904	△971,723,000	△63.0%
44	【参考】						
45	事業活動収入計		7,265,342,701	7,087,854,000	7,077,877,000	△9,977,000	100.1%
46	事業活動支出計		7,165,498,385	7,298,364,000	7,693,869,000	395,505,000	108.8%
47	【経常収支調整額】						
48	調整額合計		0	0	0	0	0.0%
49	調整① 借入金等利息		0	0	0	0	0.0%
50	調整② 学園特別予備費		0	0	0	0	0.0%
51	調整③ 学園スカラシップ		0	0	0	0	0.0%
52	調整④ 全国大会出場補助		0	0	0	0	0.0%
53	その他調整		0	0	0	0	0.0%
54	調整後 経常収支差額		76,993,192	△125,804,000	△530,069,000	△404,265,000	△7.5%
55	調整後 基本金組入前当年度収支差額		99,844,316	△210,510,000	△615,992,000	△405,482,000	△8.7%
56	施設設備に係る学園調整額(資金)		0	0	0	0	

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2024年度当初予算の概要について】

2023年度補正予算との比較

《経常収入7,318千円増》

- ・学生生徒等納付金は、学生生徒数が附属高校と余市高校で増加、大学・短期大学部と女子高で減少した結果、学園全体で92,315千円の減となった。
- ・補助金は、大学・短期大学部の私立大学等経常費補助金で30,033千円の増となったが、中等教育部門の管理運営費補助金が10,013千円減となった結果、学園全体で16,620千円の増となった。
- ・付随事業収入は、女子中高と余市高校の寮生徒の増加を見込んだことにより、11,958千円の増となった。
- ・雑収入は、退職交付金が122,106千円の増となったが、中等教育部門の生徒用タブレット利用料収入が31,191千円減となり、91,084千円の増となった。
- ・受取利息・配当金は、外貨建債券の為替レートを見直した結果、16,176千円の減となった。 ※米ドル→135円 豪ドル→92円

《経常支出411,583千円増》

- ・人件費は、退職金関係で162,922千円増となったほか、教職員の補充や復職等により、学園全体で265,882千円の増となった。
- ・経費は、中等教育部門の生徒用タブレットに係る諸経費が31,681千円減、大学・短期大学部の減価償却額が19,889千円減となったものの、学園全体の旅費交通費が26,083千円増となったほか、大学・短期大学部の図書館棟外壁の修繕費で77,000千円、リブランディングに係る経費で55,570千円、女子中高講堂の修繕費で30,855千円計上したことにより、学園全体で142,399千円の増となった。

《経常収支差額530,069千円の支出超過…補正予算から404,265千円悪化》

経常収支は、当初予算では8年連続で支出超過となった。学園合計の経常収支差額は530,069千円の支出超過(経常収支差額比率△7.5%)を計上し、大変厳しい状況となった。これまでは、当初予算で赤字であっても、決算では予算を上回る学生生徒数の確保や、人事採用の見送り、経費の節減などで結果的に黒字に転換していたが、2024年度は到底及ばない状況である。学園全体の収支悪化は、主に大学・短期大学部の学生数の減少と、中等教育部門の収支改善が図られていないことが要因である。特に、人件費比率(経常収入に占める人件費の割合)が64.0%と高く、給与見直しを含む人件費の抑制に取組まなければならない。あわせて、少子化時代のなかで入学者数を安定的に確保することと、学費以外の収入の拡大にも注力する必要がある。

《特別収支差額37,739千円の支出超過…補正予算から33,967千円改善》

- ・特別収入…17,295千円減 学園全体：現物寄付減
大学・短期大学部：kirari環境整備寄付減(23年度のみ)
附属高校：募集終了に伴う60周年記念事業寄付減
- ・特別支出…51,262千円減 学校法人：有価証券減損額減
大学・短期大学部：教務系仮想サーバー等更新に係る資産処分差額増)

予備費は、48,184千円を計上した。

基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から405,482千円悪化し、615,992千円の支出超過を計上した。

基本金組入額は、356,179千円を計上した(固定資産の増加分216,784千円、未組入からの組入139,195千円、奨学基金への組入200千円)。
基本金取崩額は、448千円を計上した(法人の管理用機器備品除却による)。

以上の結果、当年度収支差額は補正予算から457,820千円悪化し、972,171千円の支出超過を計上した。

※中長期財政計画：2030年度の達成目標【経常収支差額比率5%以上、人件費比率56%以下】

2024年度当初予算 経常収支差額比率・・・△7.5% (目標達成に必要な改善額883,575千円)
人件費比率・・・67.1% (目標達成に必要な改善額783,178千円)

【経常収支のグラフ(経常収支＝教育活動収支+教育活動外収支)】

経常収入＝70.7億

